

7 今後の療養（入院患者のみ）

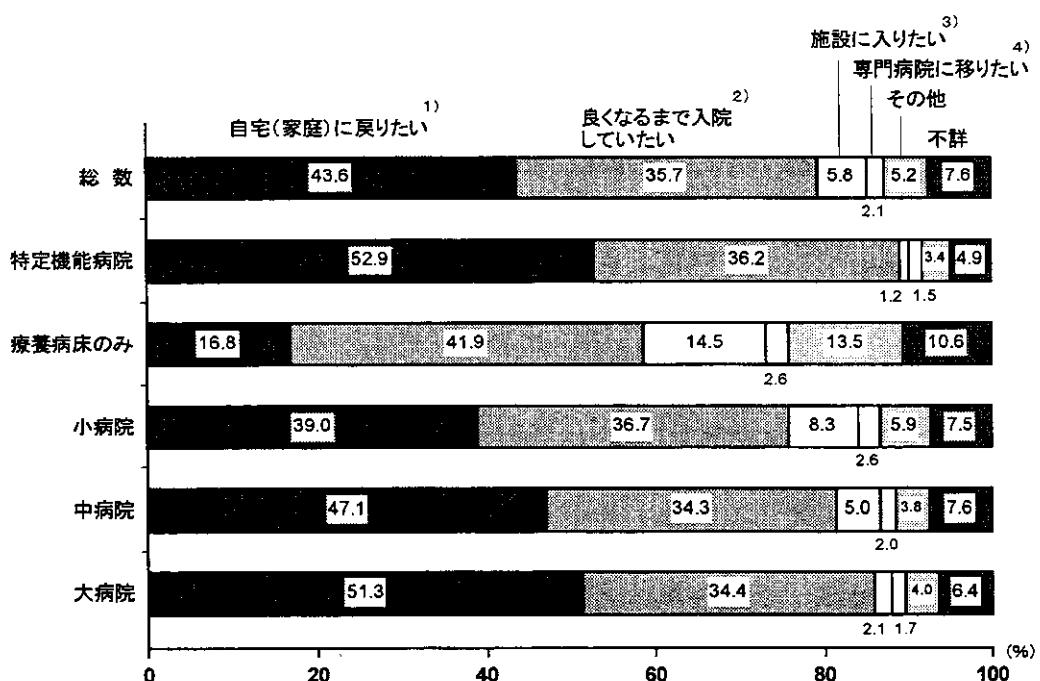
(1) 今後の療養についての希望

今後の療養をどのように行いたいかをみると、「自宅（家庭）に戻りたい¹⁾」43.6%、「良くなるまで入院してみたい²⁾」35.7%となっている。

病院の種類別にみると、病院の規模が大きくなるにしたがい「自宅（家庭）に戻りたい」が多くなっている。（図15）

図15 病院の種類別にみた今後の療養

平成14年



注：1) 「自宅(家庭)に戻りたい」とは、「退院の許可が出れば、すぐにでも自宅(家庭)に戻りたい」のことである。

2) 「良くなるまで入院してみたい」とは、「完全に調子が良くなるまで入院してみたい」のことである。

3) 「施設に入りたい」とは、「介護老人保健施設、介護老人福祉施設などの介護を受けられる施設に入りたい」のことである。

4) 「専門病院に移りたい」とは、「より専門的な治療を受けられる病院に移りたい」のことである。

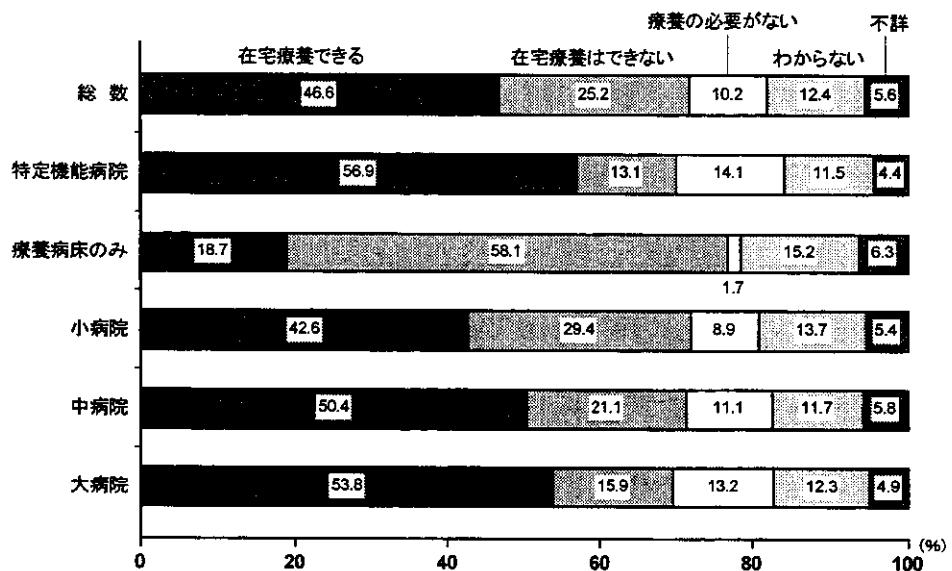
(2) 退院後の療養

退院の許可がでた場合の在宅療養の状況をみると、「在宅療養できる」 46.6 %、「在宅療養はできない」 25.2 %、「療養の必要がない」 10.2%となっている。

病院の種類別にみると、特定機能病院で「在宅療養できる」が、療養病床のみの病院では「在宅療養はできない」がそれぞれ約 6 割となっている。(図16)

図16 病院の種類別にみた退院後の療養

平成14年



(3) 在宅療養を可能にする条件 (複数回答)

在宅療養はできない者における在宅療養を可能にする条件をみると、「家族の協力」 44.3 %、「デイサービス等⁴⁾」 33.5 %と多くなっている。(表 8)

表 8 在宅療養はできない者の在宅療養を可能にする条件(複数回答)

平成14年
(単位:%)

	総 数	家族の協力	通院手段の確保	医師や看護師の定期的な訪問 ¹⁾	ホームヘルパーの訪問 ²⁾	緊急時の連絡体制 ³⁾	デイサービス等 ⁴⁾	療養のための改革等 ⁵⁾	その他	わからない	不詳
総数	100.0	44.3	26.4	27.2	28.6	26.2	33.5	25.4	15.4	9.1	8.5
特定機能病院	100.0	52.9	39.2	28.8	23.7	32.7	23.6	22.4	10.6	4.6	5.1
療養病床のみ	100.0	40.6	19.5	27.8	28.6	24.2	36.8	27.8	19.9	12.6	11.9
小病院	100.0	42.1	23.8	25.4	26.8	25.7	34.0	23.3	15.3	10.5	9.0
中病院	100.0	45.0	29.4	27.3	26.4	27.3	33.0	25.4	14.0	7.3	7.4
大病院	100.0	50.8	31.5	26.7	23.1	25.7	29.2	22.5	11.3	6.9	4.8

注:1) 「医師や看護師の定期的な訪問」とは、「医師や看護師の定期的な訪問(診察・看護)」のことである。

2) 「ホームヘルパーの訪問」とは、「ホームヘルパーの定期的な訪問」のことである。

3) 「緊急時の連絡体制」とは、「緊急時の病院や診療所への連絡体制」のことである。

4) 「デイサービス等」とは、「入浴や食事などの介護が受けられるサービス(デイサービス等)」のことである。

5) 「療養のための改革等」とは、「療養のための部屋、手すりの設置、段差をなくすなどの改革等」のことである。

8 満足度

(1)－1 外来患者の満足度

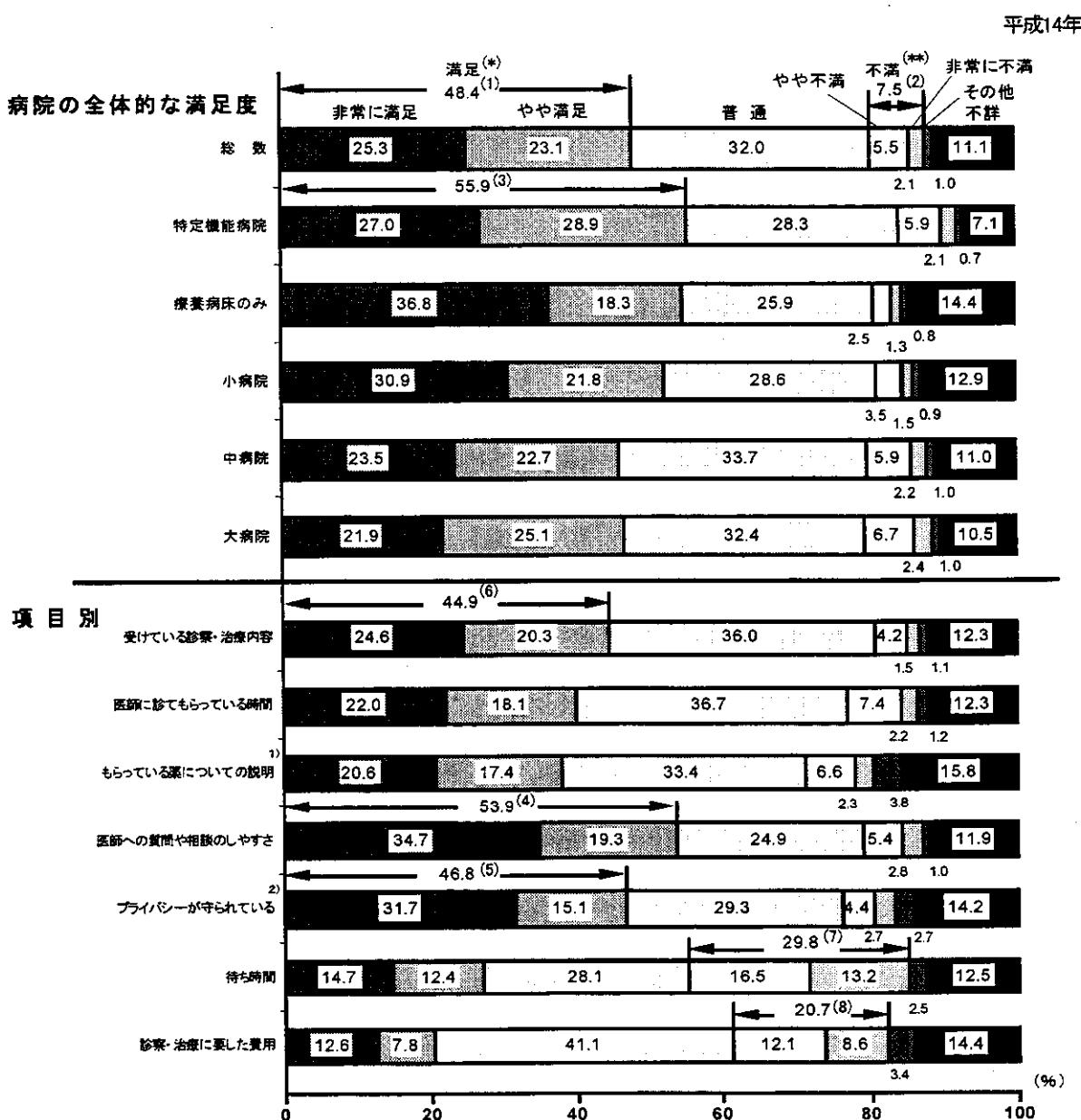
外来患者の満足度をみると、「病院の全体的な満足度」は「満足^(*)」が48.4%⁽¹⁾、「不満^(**)」が7.5%⁽²⁾となっている。

これを病院の種類別にみると、「満足」は特定機能病院が55.9%⁽³⁾と多くなっている。

項目別に「満足」の割合をみると、「医師への質問や相談のしやすさ」53.9%⁽⁴⁾、「診察時のプライバシーは守られている」46.8%⁽⁵⁾、「受けている診察・治療内容」44.9%⁽⁶⁾となっている。

「不満」の割合は、「待ち時間」29.8%⁽⁷⁾、「診察・治療に要した費用」20.7%⁽⁸⁾となっている。(図17)

図17 外来患者の満足度



注：1)「もらっている薬についての説明」とは、「もらっている薬の効能・副作用についての説明」のことである。

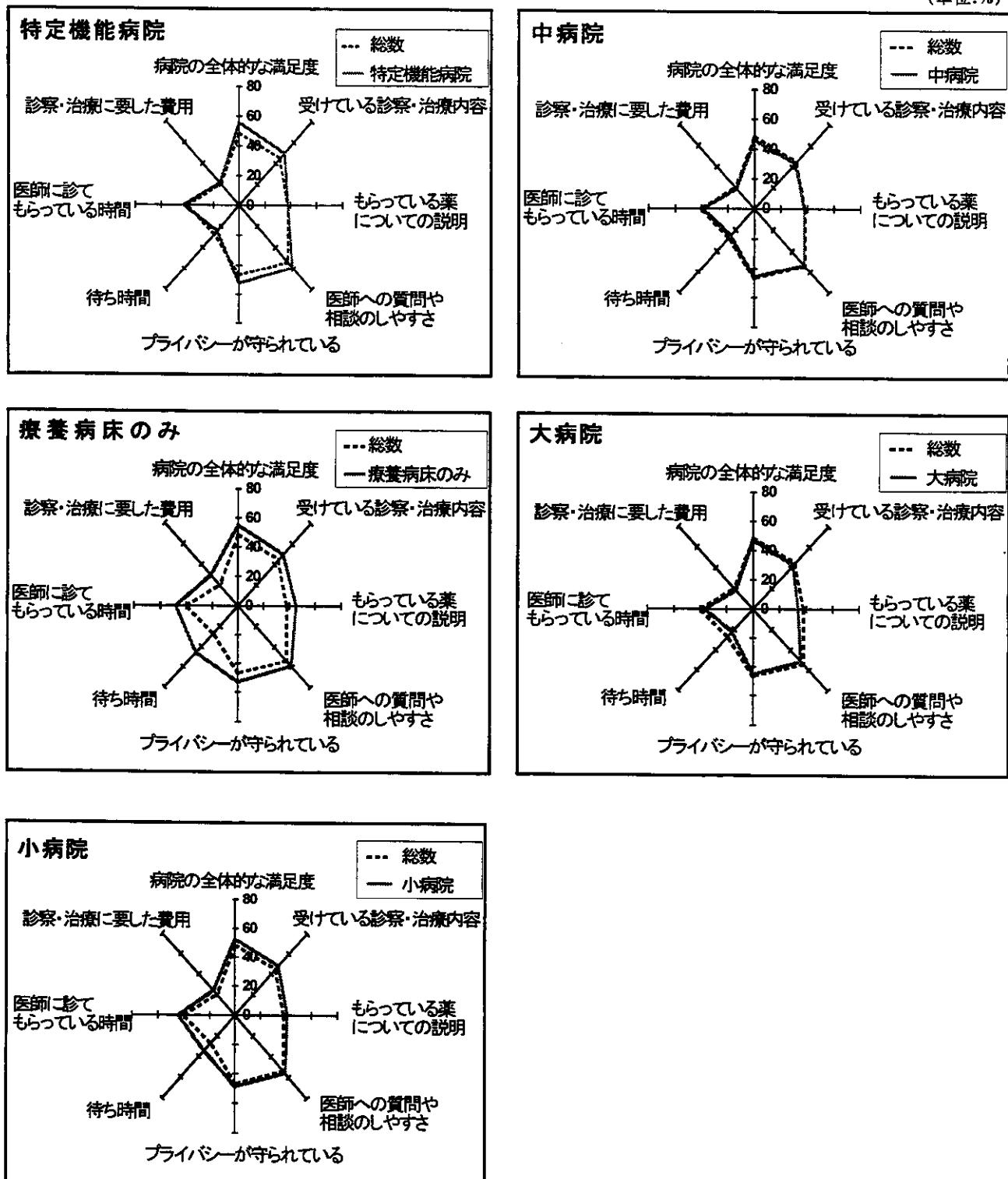
2)「プライバシーが守られている」とは、「診察時のプライバシー（秘密）は守られている」のことである。

(1)－2 外来患者の病院の種類別にみた各項目別満足度

病院の種類別に項目別の満足度をみると、「医師への質問や相談のしやすさ」の「満足」が多く、「診察・治療に要した費用」、療養病床のみの病院を除いた「待ち時間」の「満足」が少ない傾向になっている。(図 18)

図 18 病院の種類別にみた各項目別満足度

平成 14 年
(単位:%)



(2) - 1 入院患者の満足度

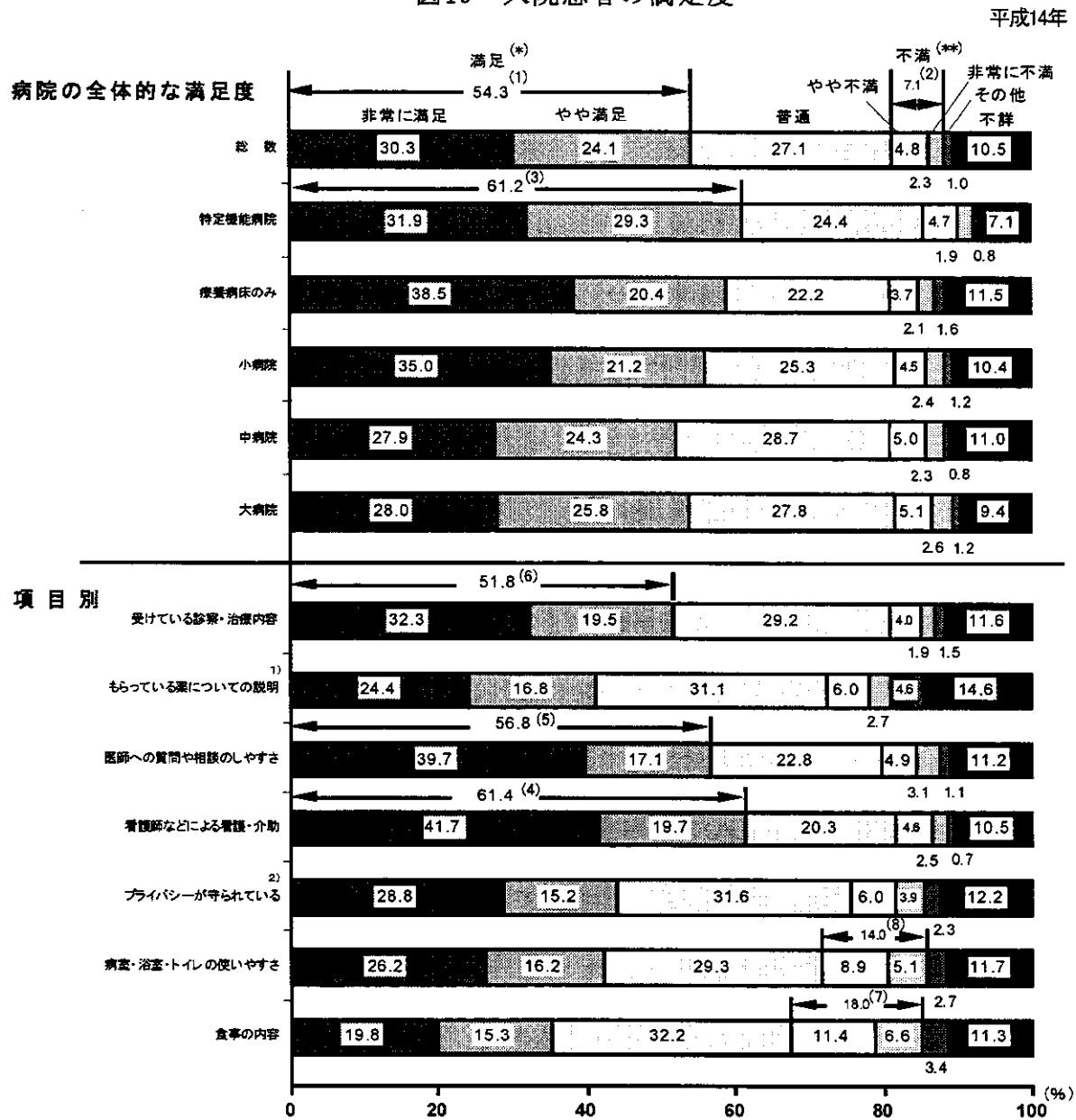
入院患者の満足度をみると、「病院の全体的な満足度」は「満足^(*)」が 54.3%⁽¹⁾、「不満^(**)」が 7.1%⁽²⁾となっている。

これを病院の種類別にみると、「満足」は特定機能病院が 61.2%⁽³⁾と多くなっている。

項目別に「満足」の割合をみると、「看護師などによる看護・介助など」 61.4%⁽⁴⁾、「医師への質問や相談のしやすさ」 56.8%⁽⁵⁾、「受けている診察・治療内容」 51.8%⁽⁶⁾となっている。

「不満」の割合は、「食事の内容」 18.0%⁽⁷⁾、「病室・浴室・トイレなどの使いやすさ」の 14.0%⁽⁸⁾となっている。(図19)

図19 入院患者の満足度



注：1)「もらっている薬についての説明」とは、「もらっている薬の効能・副作用についての説明」のことである。

2)「プライバシーが守られている」とは、「病室でのプライバシー（秘密）は守られている」のことである。

(2) - 2 入院患者の病院の種類別にみた各項目別満足度

病院の種類別に項目別の満足度をみると、「医師への質問や相談のしやすさ」、「看護師などによる看護・介助」の「満足」が多く、「食事の内容」の「満足」が少ない傾向になっている。(図 20)

図 20 病院の種類別にみた各項目別満足度

平成 14 年
(単位:%)

